



2012年度 MISA 人材確保推進委員会事業（産学協同実践的 IT 教育）
MISA IT 業界体験インターンシップ 参加学生募集

一般社団法人宮城県情報サービス産業協会（MISA）では、IT 業界への就職を検討している学生の皆様を対象に、システムエンジニア（SE）実務の模擬体験を通じて仕事への理解を深めてもらうための新たな取組として、「MISA IT 業界体験インターンシップ」を実施します。

従来の企業単位で個別に受け入れるインターンシップでは、セキュリティの制約やプロジェクト単位での業務など IT 業界特有の事情もあり、実際の SE 業務の全体プロセスを実体験できる場がありませんでした。本インターンシップはこの課題を克服し、学生の皆様に IT 業界やその実務を直接理解いただくことを主眼とし、“業界体験インターンシップ”として開催するものです。

この度、本プログラムへの参加学生を募集いたします。

- ・ MISA 会員企業の第一線の技術者による直接指導の下で、民間 IT 企業の業務を実体験
 → 現役 SE による指導の下で実際のシステム設計・開発のプロジェクトを推進します。
 大学では体験できない IT 業界・IT 企業の業務の実際がわかります。
- ・ 校風や特色の異なる学校から学生が集い、学生間での共同プロジェクトを推進
 → 企業が採用の際に最も重視する「コミュニケーション力」「課題発見・解決力」「チームワーク」などの社会人基礎力が何を意味するのか、身を持って分かります。

■ MISA IT 業界体験インターンシップ 「IT 企画開発・マネジメント実践コース」

対 象：大学学部3年生（2年生）、高専4年生、専門学校的高度専門士4年課程の3年生
 テー マ：社員情報検索システムの構築、福利厚生予約管理システムの改良開発など（一例）
 担当講師：一般社団法人宮城県情報サービス産業協会 会員企業の現役 SE 技術者
 会 場：東北電子専門学校（JR 仙台駅前）

【開催日時と予定カリキュラム】（時間：9：30～16：30）

日程	Aクラス	Bクラス	内 容
1日目	8/17(金)		システム開発プロジェクトの概要
2日目	18(土)		顧客ヒアリング・要件定義
3日目	20(月)		システム基本設計
4日目	21(火)		プログラム詳細設計
5日目	23(木)～24(金)の中の1日 (MISA 会員企業見学・懇談会)		
6日目	8/27(月)	9/3(月)	プログラム実装
7日目	28(火)	4(火)	テスト
8日目	29(水)	5(水)	納品と全体のふりかえり
9日目	30(木)	6(木)	社会人基礎力の成長をまとめる
10日目	11月上旬～12月中旬頃 成果発表（企業・一般見学あり）		

※カリキュラム内容は予定です。受講者の状況や講師都合により変更等を行う場合があります。



2011年度 実習の様子



2011年度 成果発表会

※2011年度の講座内容や様子、カリキュラム詳細、受講者の感想は「一般社団法人宮城県情報サービス産業協会（MISA）」Web サイトの”人材確保推進委員会” → “IT 教育/インターンシップ” から参照できます。 ⇒ <http://www.misa.or.jp/>

一般社団法人宮城県情報サービス産業協会（MISA） <http://www.misa.or.jp/>
 宮城県内の IT 企業約 160 社で組織する IT 業界団体。業界の発展を担う IT 人材研修や大学・高専や他業界との連携、行政機関への提言、施策実施への協力などを事業として行っています。
 （MISA 概要や会員企業の詳細は MISA ホームページを参照してください）



【実施要領】

1. **主 催**：一般社団法人宮城県情報サービス産業協会（MISA）
2. **協 力**：以下の関係機関との連携・協力により実施します。
 - ・東北電子専門学校：連携教育機関の一員として会場提供と開催当日の講座運営を担当します。
3. **目 的**：IT 企業におけるプロジェクトマネジメント手法を用いたシステム開発プロジェクトの模擬体験を通じ、SE 実務を理解する
4. **対 象**：MISA 会員企業など地域 IT 企業への就職を希望あるいは検討している大学学部3年生、高専4年生、専門学校の高度専門士4年課程の3年生
 - ※ 学校・学部は問いませんが、情報処理基礎理論の知識があることが望ましい。
 - ※ 仙台圏以外の大学等の学生も参加可能ですが、期間中会場まで通えることを前提とします。
 - ※ 学内制度で“インターンシップ”が2年次実施となっている場合は申出により2年生での参加が可能です。
5. **開催時間**：9:30～16:30（講座・企業見学合計 54 時間＋成果発表会）
 - ※ 学校混合の5名～6名程度がプロジェクトメンバーとなり、MISA 会員企業の現役技術者の指導の下、IT システムの設計開発のプロジェクトマネジメントの実務を体験します。
 - ※ 演習等の都合により、終了が若干遅くなる場合もあります。
7. **予定定員**：15名程度×2クラス（各学校の学生混合クラスです）
 - ※クラス分けは受講決定後に希望を取りますが、希望通りにならない場合もあります。
8. **会 場**：東北電子専門学校（駐輪場あり、駐車場なし） <http://www.jc-21.ac.jp/>
9. **単位認定**：制度上認められる場合は学校毎の判断で指定の単位を認定します（2単位程度）
 - ※対象、単位認定の詳細は学校毎に異なりますので、各学校の担当教員等にお尋ねください。
 - ※修了証の発行には講座・企業見学合計 54 時間の中で8割以上の出席が必要です。但し就職活動、学内行事等やむを得ない欠席に関しては考慮します。
10. **自己負担**：
 - ・クラスによりテキスト代実費として5千円／人以内の範囲で自己負担を頂く場合があります。
11. **その他**：
 - ・事前説明会は開催しません。詳細は実施事務局（MISA 人財確保推進委員会）までお問合せ下さい。
 - ・本事業はIT システム設計・開発のプロジェクトマネジメントを体験してもらうことが目的です。事前のプログラミング経験はあるに越したことはないですが、プログラミング技術自体の有無は参加にあたっての前提条件にはなりません（IT 業界を志望する文系学生の参加も可能です）。
12. **申込方法（申込開始：2012年6月18日（月）～申込締切：2012年7月13日（金））**：
 - ◆MISA ホームページ上の申込サイトからお申込ください。
 - ⇒ <http://www.misa.or.jp>
 - ※申込時に各自の連絡先メールアドレスをお預かりします。受講者決定通知、受講案内、クラス分け希望調査やテキスト代納入等は全てメールにて通知します。参加決定通知は8月6日（月）頃にメールにて送信予定です。万一通知が1週間以上来ない場合は、実施事務局まで連絡願います。
 - ※申込締切後でも受け入れ可能な場合は受け入れいたしますが、なるべく期限内にお申込ください。

お問合せ先：MISA IT 業界体験インターンシップ実施事務局 久慈林（人財確保推進委員会）
TEL：022-298-3700（NAVIS（仙台ソフトウェアセンター））